

西伊豆町 第3ブロック・田子地区

津波避難行動ルールブック



平成31年2月
西伊豆町 町民防災会議



**第3ブロック田子地区
住民ワークショップ**

■実施内容

- ・避難ルートの危険性確認
- ・防災対応の話し合い
(避難場所など)



はじめに

予想される「南海トラフ巨大地震と大津波」では、多くの犠牲者が出ると考えられています。

このため、東日本大震災の教訓から出た「自分の命は自分で守る」ための対策として、町民一人一人の防災意識を高めて、一人でも多くの命が助かる手立てを講じる「町民防災会議」を立ち上げました。

田子地区では、区長・防災委員・民生委員をはじめ各団体の代表者などの皆さんとともに、防災対策の専門家である「NPO法人環境防災総合政策研究機構」から、津波対策の現状と課題をもとにその解決策のヒントを提起してもらい、どうすれば多くの命が救えるかを議論してきました。

その結果を「津波避難行動ルールブック」としてまとめました。

しかし、これは完成品ではありません。このルールブックに記載されている中身をもとに、地震と津波から自分の命を守るための手立てと行動を付け加えていただき、犠牲者とならないようにしていただくことが最終の目的です。

そのためにも、みんなで考え、訓練を通じて中身の充実を図り、一人の犠牲者も出さないよう、みんなで取り組みましょう。

西伊豆町 町民防災会議
第3ブロック会議 会長 山本 豊



**「地震の揺れは…最大で震度6強にもなり、
約3分間も揺れが続くと予測」**
(内閣府想定による)

★まずは、地震の揺れから身を守りましょう

★自宅を安全な場所にしておく

家の耐震化は最も重要です。
家具の落下を防ぐ家具止めを確実に！

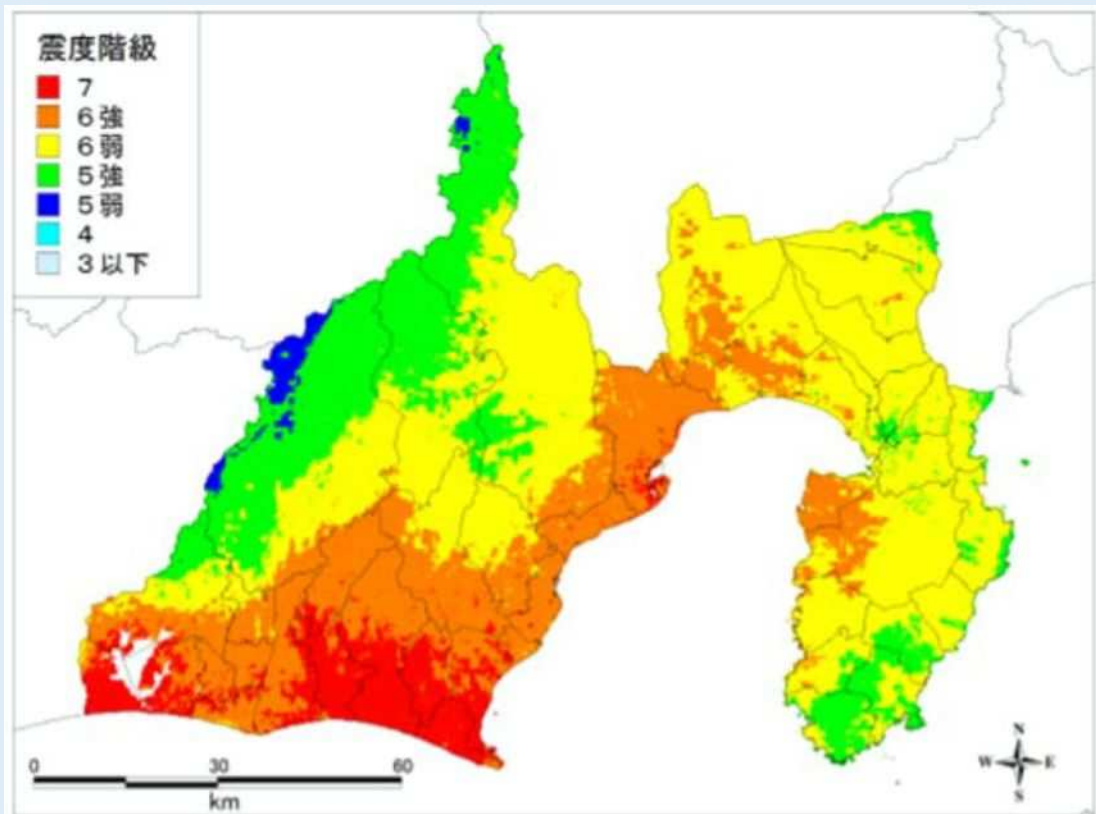
★確実に逃げられる方法を確認しておく

家族の避難場所を確認しましょう

★最終的に家族が避難する場所を決めておく

世帯別避難計画を作成しましょう

静岡県の震度予測



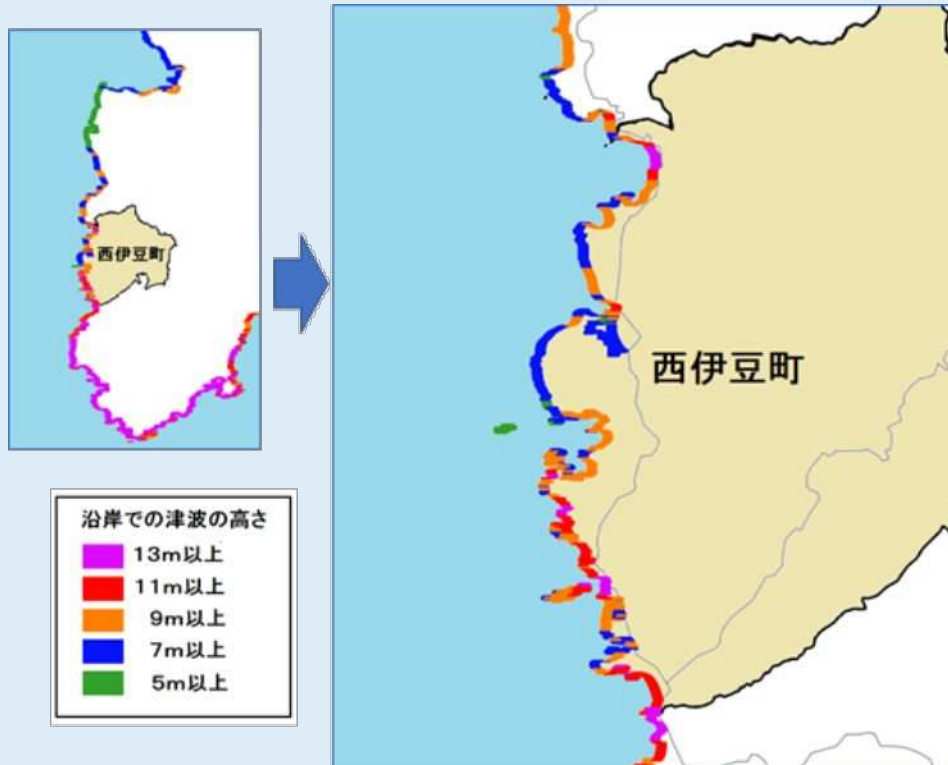
(出典:静岡県第4次想定資料から 南海トラフ東側ケースでの想定震度分布)



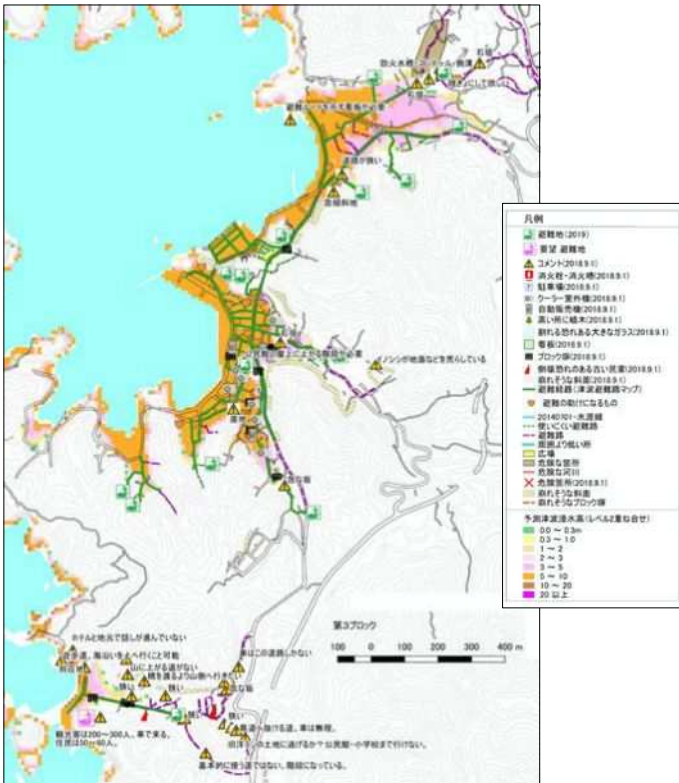
**「津波は…最短4分程度で到達し
高さ15メートルもの大津波になると予測」**
(内閣府想定による)

- ★津波から命を守るには、時間との勝負です！
何よりも命を守ることを最優先に考えましょう
- ★揺れたら“身の安全を確保しつつ” 情報を待たずに避難!!
- ★避難手段は徒歩、自動車は使わない
- ★避難後は津波が来ていなくても、自宅に戻らず
津波警報の解除が確認されるまで避難場所に留まりましょう

西伊豆町の津波予測



西伊豆町で最も高い津波の予測は15m……象島
 海岸線では最大14m……宇久須川河口北側・堂ヶ島付近・浮島北側
 高さ1mの津波が最も早く襲来するのは
 地震発生から3分49秒……田子島
 海岸線では4分01秒……安良里地区と田子地区の間
(出典:内閣府・南海トラフの巨大地震モデル検討会二次報告)



田子地区は、せまい道路や倒壊・転倒の恐れのある建物等が多数あります。避難する時は次の2点に気をつけましょう。

★道路が通れなくなることがあることを想定しておく

★いつもより移動に時間がかかることを想定しておく

安全な避難ルートを確認するため、町に要望することや、地区で住民が自ら実施すべきことを、以下のように話し合いました。ルート上に危険なものが無くなり、安全に避難できるようにみんなで努力しましょう。

課題の内容	誰が対策する	どう解決する
ブロック塀が主要な避難路にある	区と所有者	町の助成金を活用する
壊れそうな橋がある	影響する人	私有地なので自分で直すか、橋を使わずに避難する ⇒自主防はよく把握している
崩れそうな斜面がある(浮島地区)	町に要望	国道へ上がる場所の対策を町に要望
観光客に周知する案内表示が無い	町に要望	観光客に周知する避難地への案内表示、避難方向案内の設置
桜の根の腐った老木がある(倒木のリスク有)	区と所有者	土地所有者と相談し、切るように依頼する

田子地区の町民防災会議では、現状の避難地について、以下のように課題が指摘され、対応策をまとめました。さらに、新たな避難地の設置を進めていただくように、役場に要望を出すことにしました。

私たちも、避難地を少しでも整備して確実に避難できるようにしましょう。

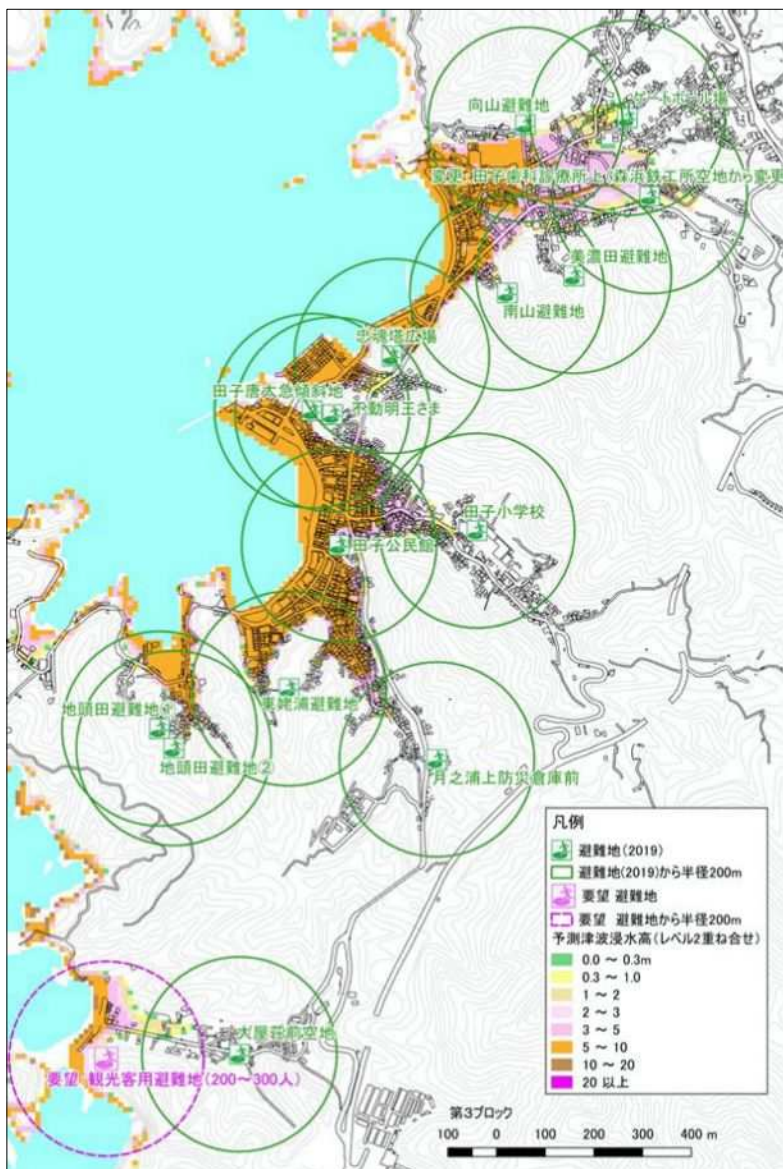
田子地区では、今後も避難が確実にいけるように避難地が整備されているかを注視し、議論を続けていきます。

<現状の避難地>

避難地一覧	改善すべき点	誰が対策する	いかに対策する
向山避難地			
ゲートボール場	側溝を暗渠にしてほしい マンホールの蓋が段差になっている	町に要望	対策を要望中
美濃田避難地			
南山避難地	傾斜が急	住民	急傾斜なので当該地域の人のみを使用する
不動明王さま	階段の強度が心配・広い場所の確保が必要 草が茂っている	町に要望 区	・階段の強度のチェックと広さの確保を依頼する ・草刈りをして小道を整備する(合の浦に抜けられるように)
忠魂塔広場	法面の整備を！ (調査必要)	町に要望	幼稚園児の避難場所で、重要性が高い ⇒早急に法面の強化工事を要望する
田子唐太急傾斜地	木の伐採と道の管理が必要	区	住民で道の整備をする
田子公民館	屋上に登れる広い 階段が欲しい 経路が細い	町に要望	・外階段を作ってもらうように要望する ・近くの3Fビルを避難所に使わせてもらいたい
田子小学校	校門までの手すりが欲しい プール側の裏山を整備したら？ イノシシ鹿対策 プールの水をきれいに	町に要望	・校舎に外階段をつける ・急な坂に手すりを設置してほしい (プール山側の整備は私有地で難しい)
月之浦上 防災倉庫前	バス停近くの階段の法面が崩れている	町に要望	避難しにくいので、法面の整備を町にお願いする
東姥浦避難地	ちょうべい倉から登る道が山崩れで危ない	区・ 町に要望	道を整備する
地頭田避難地①	草刈りが必要	区	区で草刈りをする
地頭田避難地②	草刈りが必要	区	区で草刈りをする
大屋荘前空地	① 停電だと明かりがない、野ざらし ② そもそも浮島に公的な施設がないことが問題 ③ ここより上に住む人は下りてくることになる	①町に要望・ 区・所有者 ②町に要望 ③区として ルール化する (総会で)	① ソーラー発電機の設置、発電機の活用、燃料を備蓄する ② 観光客に対しての周知看板の設置、新たな避難道路と避難地の設置を要望 ③ 避難地に下りず、より高いところに移動するかそこに留まる

<新設・移転・廃止希望の避難地>

	場所・形態	要望内容
新設①	観光客用避難地	夏場の観光客(200~300人)及び、浮島海岸で働く地元住民の避難地の整備 海岸を背にして右側斜面に避難道(幅の広いもの)と簡易広場を作ることを要望する
新設②	3F以上のビルを避難ビルに指定	現状の避難地から100m以上離れた地区で、予備としてビルを避難ビルにするように、区として所有者に依頼していく
移転	田子歯科診療所上	森浜鉄工所空地から「田子歯科診療所上」に移転・変更する(現在の避難地は海拔が低い) 30年12月の地域防災訓練より、区ですでに新たな場所を使用中
廃止	南山避難地②	急傾斜なので土砂崩れの危険性が高く、現状で使用している人もいないので、避難地指定を「解除」する



- 西伊豆町では、すべての町民がすぐに避難出来るように、避難地の整備を進めています。
- 地図に書かれた円は、避難地から200メートルのラインです。



<避難に時間のかかる、ないしは困難な人を支援するためのルール>

基本的な考えかた

★支援者の負担にならない支援を行う

地域で避難支援を行うためのルール

★自分の安全を第一にして、ゆとりのある場合にのみ、支援する

★情報の入手や理解が困難な人のため、声かけをしながら避難する

★普段から家庭・隣近所で話し合っ、事前に納得しておくことが重要





家の耐震化

静岡県や町の補助制度を活用して、家を耐震化しよう！！

- 昭和56年以前の建物は、耐震診断をする
- 診断の結果を受け、必要なら耐震改修する

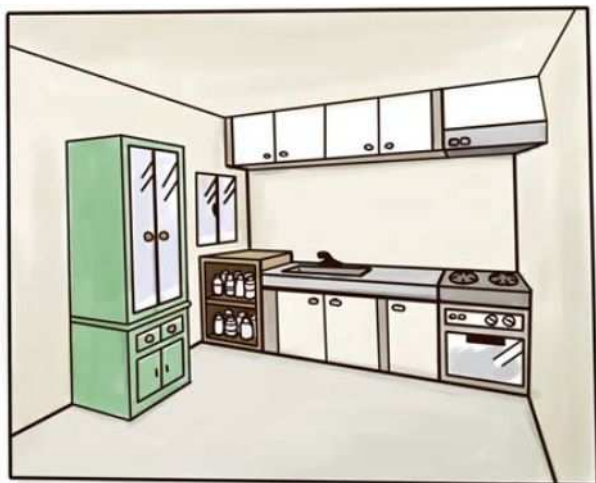
※家が倒れると津波避難の妨げになり、他の人の命を守れなくなります。

家具止めで家具の転倒・落下を防止

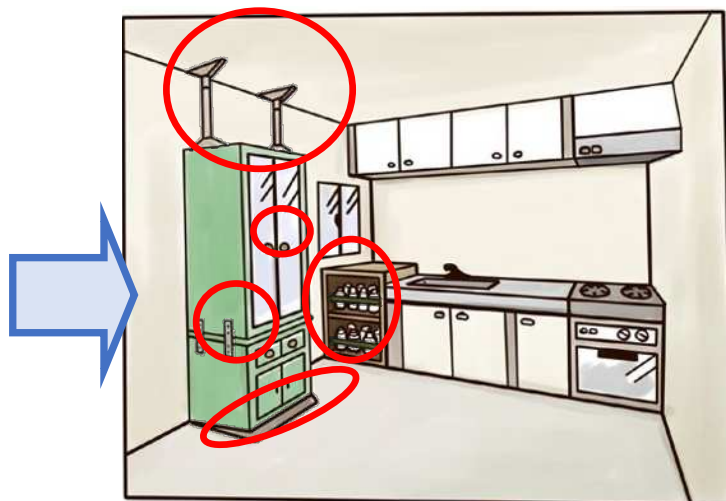
西伊豆町の補助制度を活用して、家具止めを実施しよう！！

- 普段使っている場所の周辺には背の高い家具を置かない。
- 寝る場所には、家具が倒れてこないようにする。
- 家具の転倒によって部屋の入口が塞がれないようにする。
- 下に重い物や危険な物、上に軽い物を収納する
- 家具をL型金具・クサリやベルトで固定する。
- ドアストッパー型の固定具や粘着ゴムで家具を固定する。
- 窓ガラスには飛散防止フィルムを張り破片が飛び散らないようにする。

家具固定前



家具固定後





自宅にいる場合だけでなく、日頃からさまざまな場面を想定して、避難場所や避難ルートを確認しておきましょう。
 特に通勤先や通学先など、家族が普段いる場所については、その避難地を確認し、いざという時に慌てる事がないようにしましょう。
 また、家族との集合場所や、緊急時の連絡方法を決めておきましょう。
 ※避難に関する世帯別の避難計画を作成しましょう

世帯別避難計画			
【 地区】	【 記入日】		年 月 日
【代表者氏名】	【住所】	【電話番号】	
1.避難場所と避難経路			
自宅からの避難場所		避難完了時間	分
2.非常持ち出し品の用意			
<div style="list-style-type: none;"> <input type="checkbox"/> 非常持ち出し袋 <input type="checkbox"/> 貴重品（現金・免許証・保険証・預金通帳のコピーなど） <input type="checkbox"/> 常備薬やお薬手帳など </div>			



3.家族の避難計画				
家族の名前	性別	年齢	通勤・通学場所からの避難先	避難完了時間
				分
				分
				分
				分
				分
				分
				分
				分
避難後の家族との集合場所				
避難後の家族との連絡方法				
4.緊急連絡先				
第1連絡先	【名前】	【電話番号】		
第2連絡先	【名前】	【電話番号】		
第3連絡先	【名前】	【電話番号】		
5.家族の避難支援計画				
家族の名前	避難時の支援	支援方法	避難地で過ごす時の留意点	
◆避難するときに持参すべきもの				
()				



6.かかりつけ医と常用している薬のリスト

家族の名前	病名	かかりつけ医	かかりつけ医の連絡先

ここにお薬手帳のコピーを添付

コラム 西伊豆町の支援策


























西伊豆町では下記のような、静岡県や町独自の支援策を用意しています。

これらの支援策を積極的に利用して、自宅・地域の安全性をさらに高めましょう。








支援項目	支援策
耐震診断	<ul style="list-style-type: none"> ■対象・昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅 ※戸建のほか、長屋、共同建ても対象です ■費用・無 専門家(静岡県耐震診断補強相談士)を派遣し、耐震診断を行います 診断後に、住宅の耐震性を説明するとともに、一般的な相談にも対応します
耐震補強計画作成	<ul style="list-style-type: none"> ■対象・昭和56年5月31日以前に建築 ないしは建築中だった木造住宅 ■補助・耐震補強計画の策定作業 1棟ごとに・96,000円が限度 高齢者のみの住宅・144,000円が限度
耐震改修	<ul style="list-style-type: none"> ■対象・昭和56年5月31日以前に建築した木造住宅 耐震診断で耐震評点が1.0未満のものを、1.0以上とする耐震補強工事 ■補助額・一般住居 50万円まで (耐震補強のPRを行う住宅に+30万円追加) 高齢者等住居 70万円まで (耐震補強のPRを行う住宅に+30万円追加)
家具止め	<ul style="list-style-type: none"> ■一般世帯・固定金具等の購入に要する経費 10,000円を限度額とする ■災害時要援護者世帯等・家具の固定に要する経費、および固定金具等の購入に要する経費 22,500円を限度額とする
ブロック塀対策	<ul style="list-style-type: none"> ■対象・ブロック塀等撤去、およびブロック塀等の緊急改善 ■補助額・★撤去・1敷地につき10万円を限度 ★改善・1敷地につき25万円を限度
浮石落下防止	<ul style="list-style-type: none"> ■対象・住民や住居等に危害を及ぼすおそれのある浮石の落下を防止するため、自主的に行う防災工事 ■補助額・補助限度額は10万円

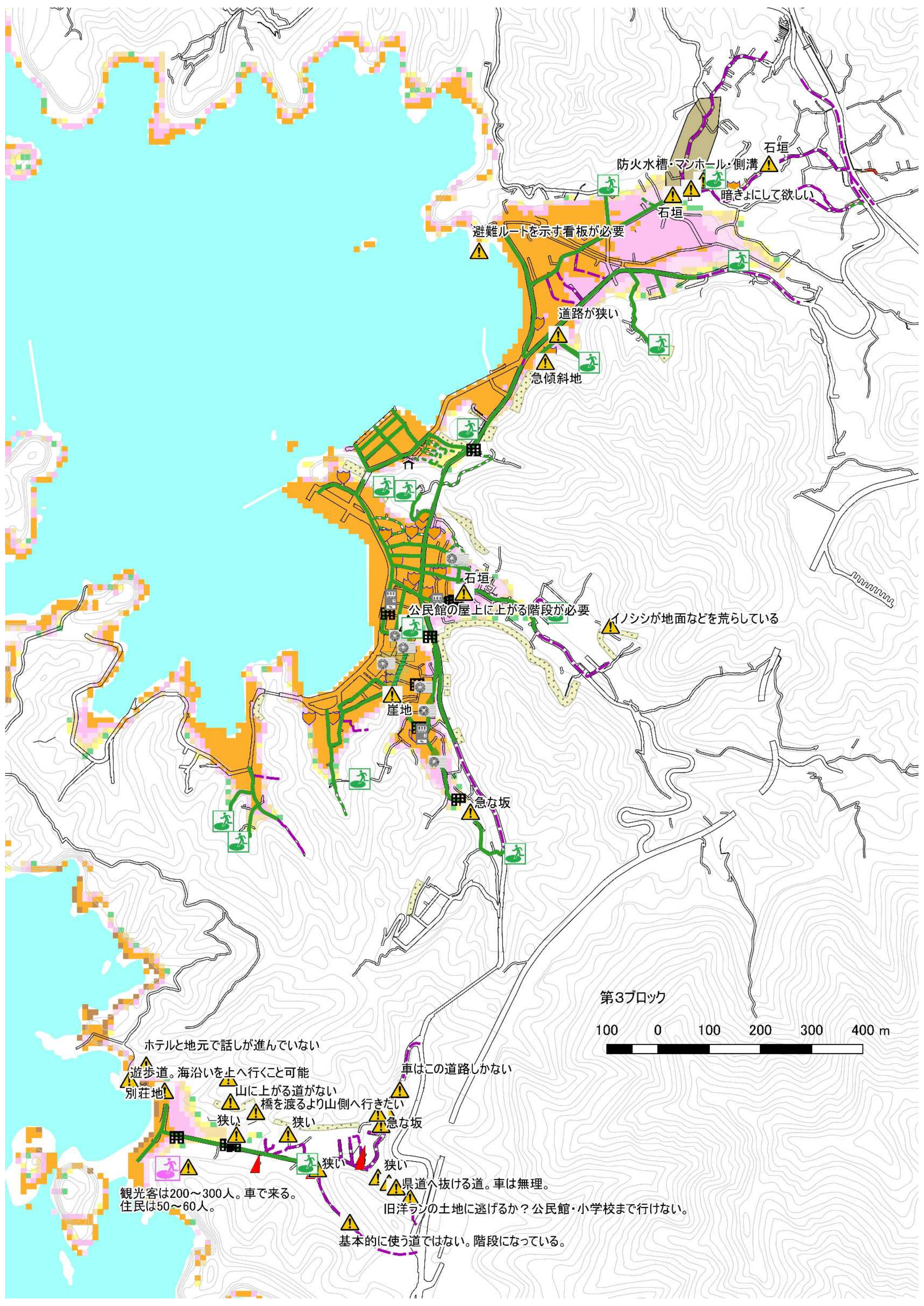
※町民防災会議のワークショップでは、東日本大震災の津波の映像を視聴しました。
このDVDは、町の防災課で所有していますので、地区の集会などでも視聴可能です。DVDを視聴して、津波の怖さを、ぜひ、皆さんも共有してください。

凡例

-  避難地(2019)
-  要望 避難地
-  コメント(2018.9.1)
-  消火栓・消火槽(2018.9.1)
-  駐車場(2018.9.1)
-  クーラー室外機(2018.9.1)
-  自動販売機(2018.9.1)
-  高い所に植木(2018.9.1)
-  割れる恐れある大きなガラス(2018.9.1)
-  看板(2018.9.1)
-  ブロック塀(2018.9.1)
-  倒壊恐れのある古い民家(2018.9.1)
-  崩れそうな斜面(2018.9.1)
-  避難経路(津波避難路マップ)
-  避難の助けになるもの
-  20140701-水涯線
-  使いにくい避難路
-  避難路
-  周囲より低い所
-  広場
-  危険な箇所
-  危険な河川
-  危険箇所(2018.9.1)
-  崩れそうな斜面
-  崩れそうなブロック塀

予測津波浸水高(レベル2重ね合せ)

-  0.0 ~ 0.3m
-  0.3 ~ 1.0
-  1 ~ 2
-  2 ~ 3
-  3 ~ 5
-  5 ~ 10
-  10 ~ 20
-  20 以上



防火水槽・マンホール・側溝

石垣

暗きよにして欲しい

石垣

避難ルートを示す看板が必要

道路が狭い

急傾斜地

公民館の屋上に上がる階段が必要

イノシシが地面などを荒らしている

崖地

急な坂

第3ブロック

100 0 100 200 300 400 m

ホテルと地元で話しが進んでいない

遊歩道。海沿いを上へ行くこと可能

別荘地

山に上がる道がない

橋を渡るより山側へ行きたい

狭い

狭い

急な坂

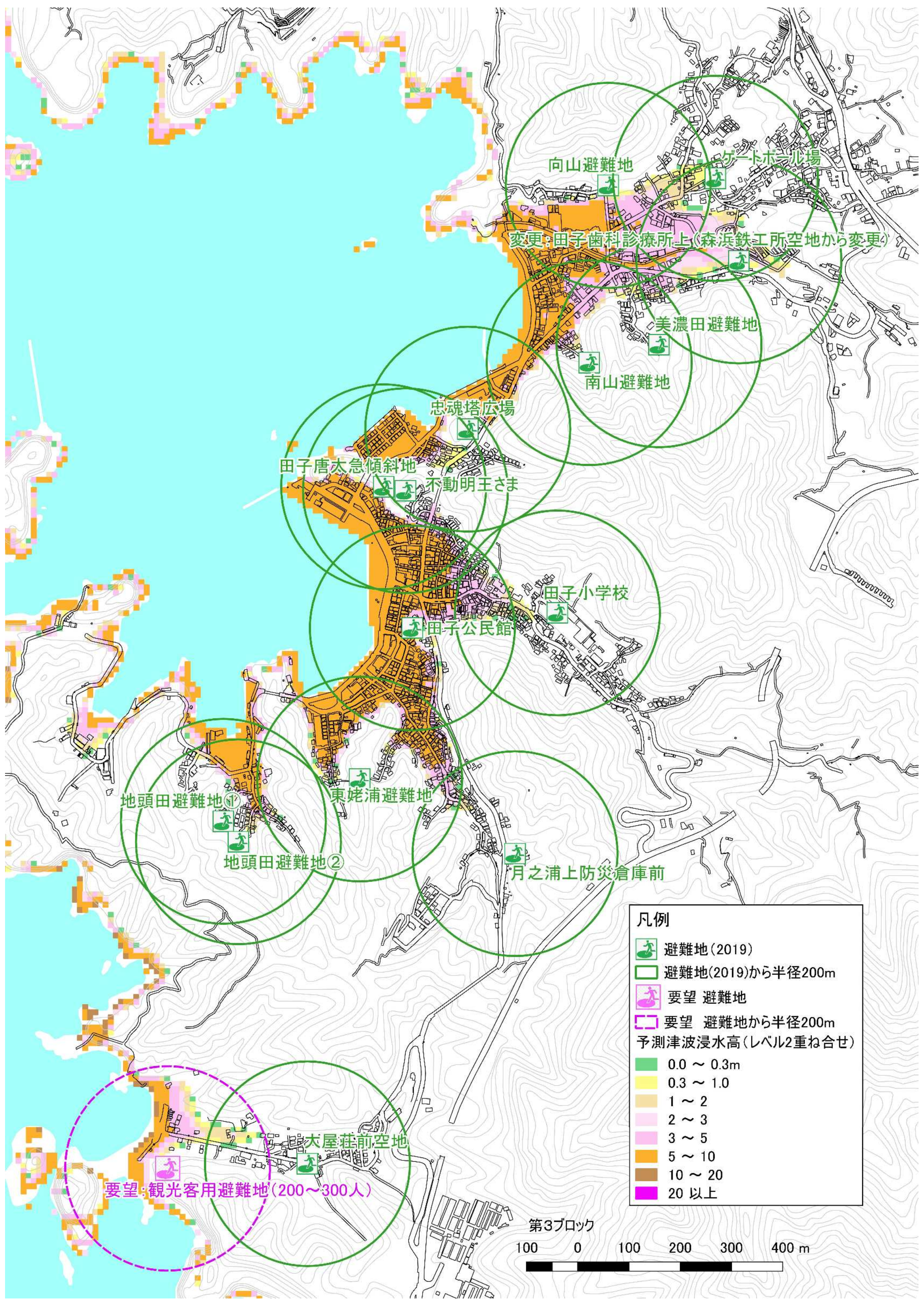
車はこの道路しかない

観光客は200~300人。車で来る。
住民は50~60人。

県道へ抜ける道。車は無理。

旧洋ランの土地に逃げるか？公民館・小学校まで行けない。

基本的に使う道ではない。階段になっている。



向山避難地
 変更: 田子歯科診療所上(森浜鉄工所空地から変更)

美濃田避難地

南山避難地

忠魂塔広場

田子唐太急傾斜地
 不動明王さま

田子小学校

田子公民館

地頭田避難地①

東姥浦避難地

地頭田避難地②

月之浦上防災倉庫前

大屋荘前空地
 要望: 観光客用避難地(200~300人)

凡例

- 避難地(2019)
- 避難地(2019)から半径200m
- 要望 避難地
- 要望 避難地から半径200m

予測津波浸水高(レベル2重ね合せ)

- 0.0 ~ 0.3m
- 0.3 ~ 1.0
- 1 ~ 2
- 2 ~ 3
- 3 ~ 5
- 5 ~ 10
- 10 ~ 20
- 20 以上

第3ブロック
 100 0 100 200 300 400 m